

令和3年度 学校だより

学校掲示板



令和3年7月12日
名古屋市立日比津小学校
学校努力点特別号

学校努力点について



共に学ぼう！深めよう！
— 主体的に学ぶ子どもの育成 —



本年度の学校努力点では、「やってみたい」と思う導入の工夫と、「もっとやってみたい」と思う振り返りの工夫を手立てに、子どもたちが主体的に学ぶ姿に迫っていきたいと考えています。6月より、各学年の授業実践が始まりました。授業の様子について紹介します。

6月21日(月)2限

4年2組 外国語活動「I like Mondays」

好きな曜日を聞いたり、答えたりすることができるようになることをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

クラスの時間割の一部をヒントに、曜日について話したり聞いたりする活動であることに気づき、自分の課題をもちました。そして、友達同士で曜日をたずねる活動に取り組みました。



時間割を見て、何の活動なのかを考える様子



友達同士で曜日をたずねる様子

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

分かったことや、疑問に思ったこと、身に付けた英語をどのような場面で使いたいのかなどの観点が示されたシートを使いました。「外国に行ったら使ってみたい。」といった記述が見られました。

6月23日(水)2限

2年1組 国語科「生き物クイズをつくろう」

本で調べて、生き物クイズをつくることをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

教師が作ったクイズで、クイズ大会を行いました。子どもたちは大いに盛り上がり、「自分たちも、クイズをつくってみたい！」と、自分の課題をもち、その後の活動に取り組みでいきました。



教師の作ったクイズに取り組む様子



本を見て喜ぶ子どもたちの様子

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

次の時間に何をしたいか、等の観点が示されたシートを使った振り返りでは、「本で調べてクイズをつくりたい。」といった記述が見られました。

6月24日(木)2限 6年1組 算数科「資料の調べ方」

平均値やドットプロットといった、資料の整理の仕方を身に付けることをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

ゲームを取り入れた導入で、目をつぶって片足だけで立つ「バランスゲーム」を行い、クラスの子一人一人の記録をとりました。「どのグループの記録がいいのか」を調べるために、協力して平均を算出したり、グループの記録の最大値や最小値に着目して予想を立てたりしました。



クラス一人一人の記録をとる様子

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

平均値を使った資料の整理の仕方の他にも、最大値や最小値に着目した分析方法があることを共有しました。「さらに他の方法を使って考えてみたい。」といった声も聞かれました。



振り返りシートに記入をする様子

7月5日(月)2限

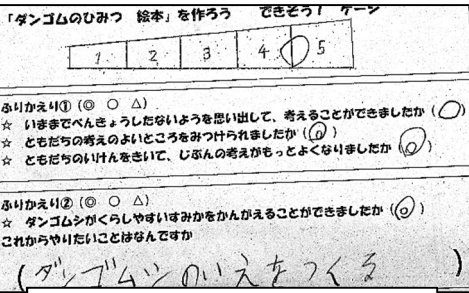
2年1組 生活科「生きているってすごい！」

ダンゴムシを観察し、「ダンゴムシのすみか」をつくることをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

ダンゴムシを飼育することになり、クラスで観察したダンゴムシが弱ってしまった経験から、「もっといいすみかにするにはどうしたらいいかな。」という課題をもって考え始めました。

ダンゴムシのすみかを発表する様子



振り返りシートの記述より

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

学習プリントを使い、友だちと話し合うことができたのかや、学習のゴールである「ダンゴムシのすみか絵本をつくる」にどれだけ近づけたのかを振り返りました。

7月7日(水)2限

たんぽぽ・ひまわり組 理科・生活科「音のふしぎ」

糸電話に興味をもち、音を伝え合う活動を通して、音と震えの関係に気付くことをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

太鼓やトライアングルから音が出るときには振っているスローモーション映像を見た後、糸電話を使いました。子どもたちは、「糸をピンと張ると音が聞こえるね。」「音が聞こえるときには紙コップや糸はどうなっているんだろう。」と活動しました。



映像を見る子どもたちの様子



糸電話を使う子どもたちの様子

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

一人一人に合わせたシートを使い、音が出ているときの糸電話の様子について、振り返ることができました。

次の日には、音楽室で、実際に太鼓やシンバルを使い、音が出るものに手で触れたり、ばちを当てて振動を感じたりすることができました。

7月6日(火)3限

5年2組 算数科「合同な図形」

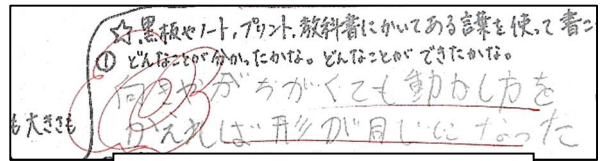
合同な図形について調べ、合同の意味を理解することをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

パズルを題材に、ぴったり合う二つの図形は、形も大きさも同じだということを確認しました。その後、「形も大きさもぴったりな図形を探せ！」というミッションを提示すると、子どもたちはグループで真剣に問題に取り組む様子が見られました。



グループで話し合い、ぴったりな図形をさがす様子



振り返りシートの記述より

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

ミッションをクリアして、ワークシートに何が、どうやってできるようになったのか、これからやってみたいことは何かについて記述して振り返りました。最終的に、「自分一人だけのエンブレムをつくと」というゴールを目指します。

7月8日(木)2限

3年1組 体育科「マット運動」

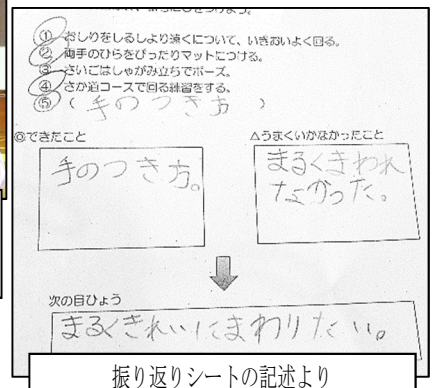
自分の技能に応じた課題を見付け、後転ができるように取り組もうとすることをねらいとしました。

重点1 児童がやりたくなる導入

後転ができるようになるポイントがスローモーションになっている映像資料を見て、自分の課題を見付け、どのような練習をすればよいのかを考えました。



映像を見て、自分の課題を見付ける子どもたちの様子



振り返りシートの記述より

重点2 児童がもっとやりたくなる振り返り活動

自分の課題や、できたこと、次にやってみたいことを簡潔に書くシートを使いました。自分の後転の出来具合を確認したり、さらにレベルアップしたいという思いをもったりすることができました。

2学期以降も、主体的に学ぶ子ども像に迫るために、引き続き実践を行っていきます。